

~13  
3859  
2



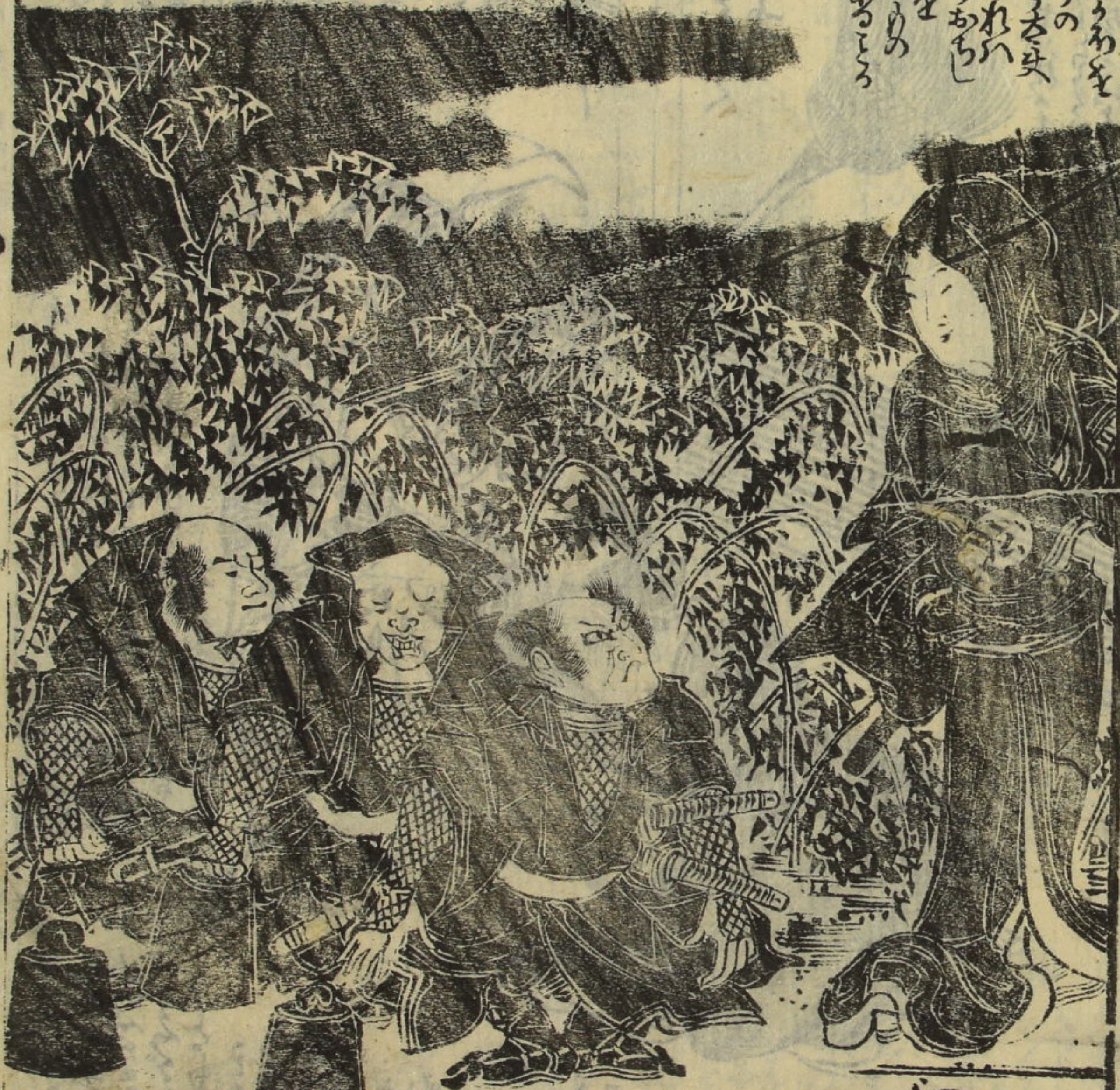








づんをとりてるを  
 見ればさうやうの  
 ぎやうとておのれは  
 主人のさしをうけあ  
 けしふとを  
 ぬちをいへるの  
 こゝろをいへる  
 ざんげを  
 あつきのけつを  
 つまをいへる  
 いひりやま  
 さつらけの  
 おそれの  
 公を  
 ずんをとりてるを  
 見ればさうやうの  
 ぎやうとておのれは  
 主人のさしをうけあ  
 けしふとを  
 ぬちをいへるの  
 こゝろをいへる  
 ざんげを  
 あつきのけつを  
 つまをいへる  
 いひりやま  
 さつらけの  
 おそれの  
 公を



ざんげを  
 あつきのけつを  
 つまをいへる  
 いひりやま  
 さつらけの  
 おそれの  
 公を

づんをとりてるを  
 見ればさうやうの  
 ぎやうとておのれは  
 主人のさしをうけあ  
 けしふとを  
 ぬちをいへるの  
 こゝろをいへる  
 ざんげを  
 あつきのけつを  
 つまをいへる  
 いひりやま  
 さつらけの  
 おそれの  
 公を



づんをとりてるを  
 見ればさうやうの  
 ぎやうとておのれは  
 主人のさしをうけあ  
 けしふとを  
 ぬちをいへるの  
 こゝろをいへる  
 ざんげを  
 あつきのけつを  
 つまをいへる  
 いひりやま  
 さつらけの  
 おそれの  
 公を

ざんげを  
 あつきのけつを  
 つまをいへる  
 いひりやま  
 さつらけの  
 おそれの  
 公を

ざんげを  
 あつきのけつを  
 つまをいへる  
 いひりやま  
 さつらけの  
 おそれの  
 公を



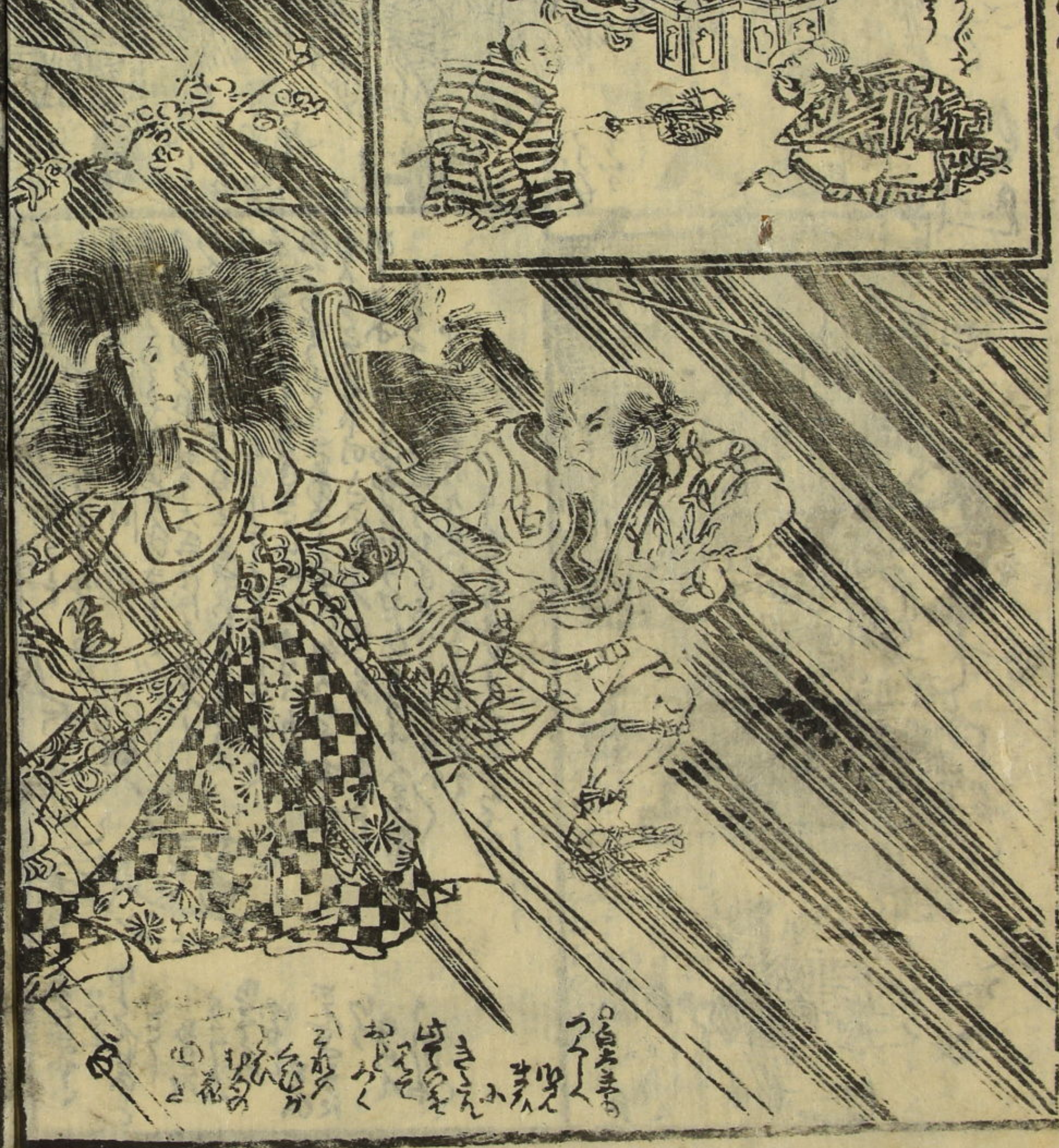






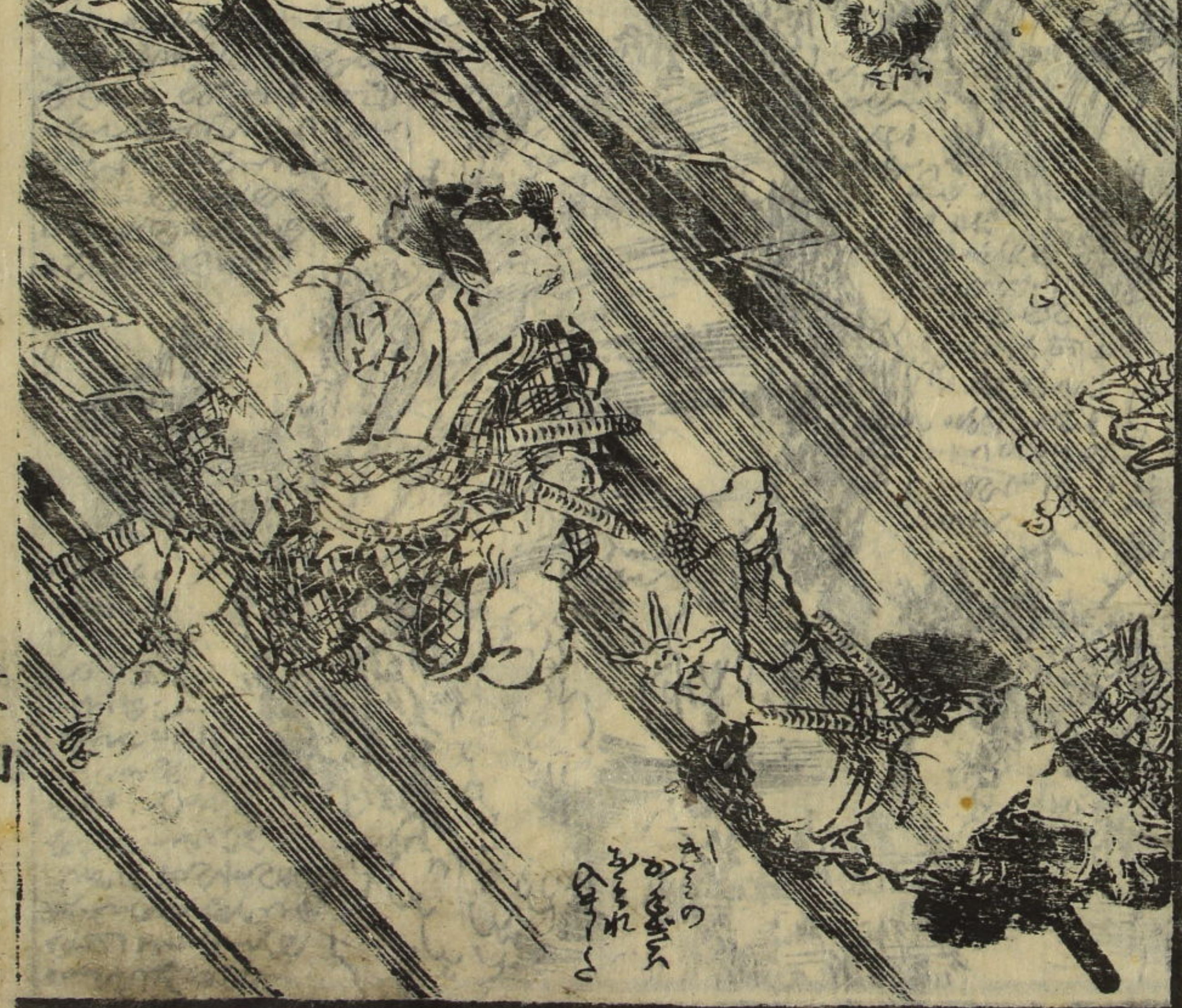


おんまゝに  
 せめても「おんまゝに」  
 うつらうまきせう  
 そのうらう  
 おんまゝに  
 うつらう



おんまゝに  
 うつらう  
 おんまゝに  
 うつらう

おんまゝに  
 うつらう  
 おんまゝに  
 うつらう



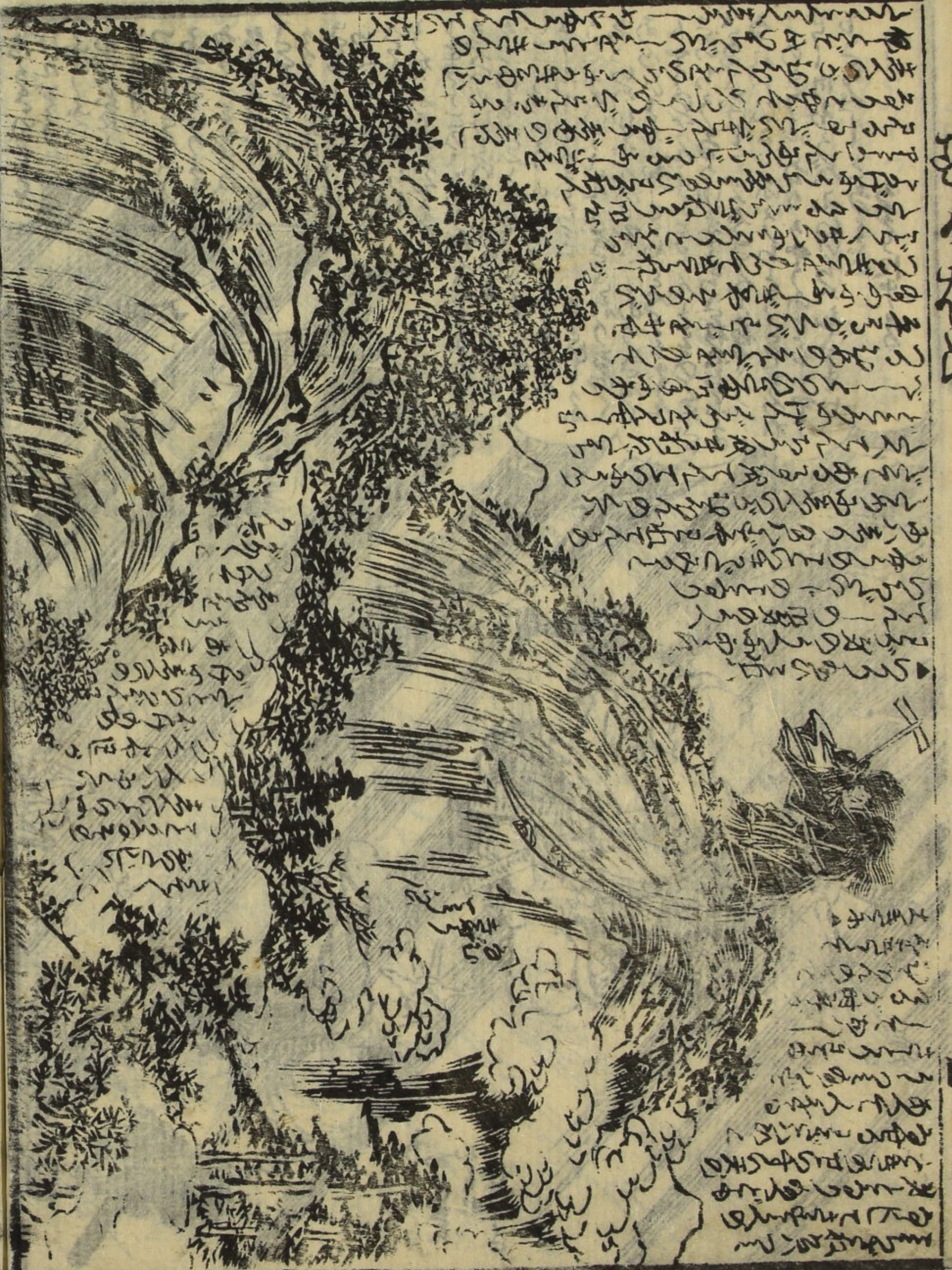
おんまゝに  
 うつらう

おんまゝに  
 うつらう



Handwritten text in vertical columns, likely a list of names or descriptions, located in the upper right quadrant of the illustration.

Handwritten characters, possibly a page number or a title, located in the bottom left corner of the page.



Handwritten text in vertical columns, likely a list of names or descriptions, located in the upper right quadrant of the illustration.

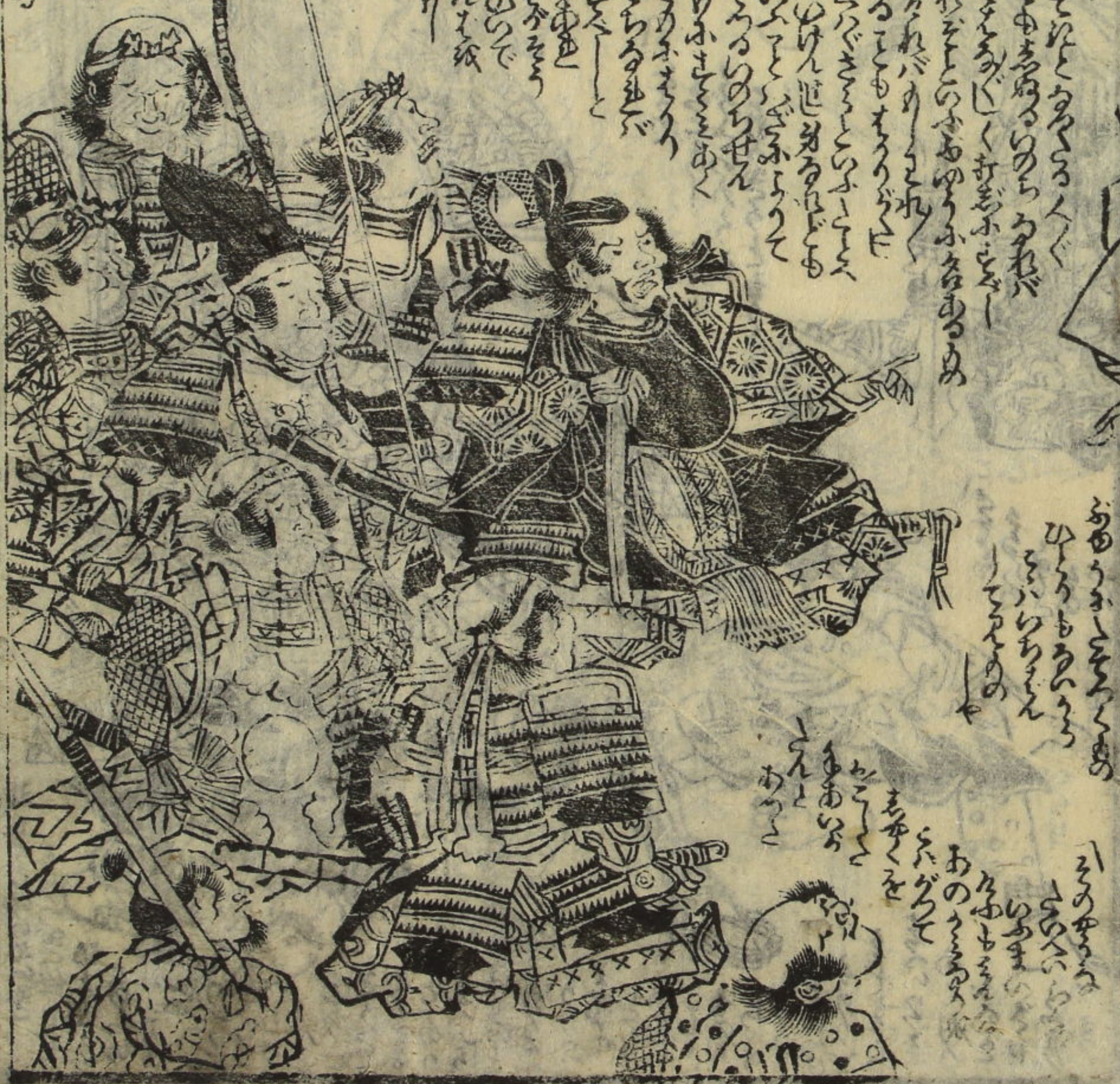
Handwritten text in vertical columns, likely a list of names or descriptions, located in the bottom right quadrant of the illustration.

Handwritten characters, possibly a page number or a title, located on the right edge of the page.





此の物語は、昔の事だ。
 昔は、人々は、
 山に、木を、
 伐り、
 薪を、
 集めて、
 火を、
 焚いて、
 暖かさを、
 感じて、
 暮らした。
 ところが、
 木が、
 減って、
 薪が、
 なくなると、
 火が、
 焚けなくなり、
 人々は、
 寒さに、
 苦しんだ。
 すると、
 神様が、
 現れて、
 人々に、
 教訓を、
 教えた。
 人々は、
 神様の、
 教訓を、
 守り、
 木を、
 大切に、
 育て、
 薪が、
 なくなり、
 火が、
 焚けなくなり、
 人々は、
 寒さに、
 苦しんだ。



この物語は、昔の事だ。
 昔は、人々は、
 山に、木を、
 伐り、
 薪を、
 集めて、
 火を、
 焚いて、
 暖かさを、
 感じて、
 暮らした。
 ところが、
 木が、
 減って、
 薪が、
 なくなると、
 火が、
 焚けなくなり、
 人々は、
 寒さに、
 苦しんだ。
 すると、
 神様が、
 現れて、
 人々に、
 教訓を、
 教えた。
 人々は、
 神様の、
 教訓を、
 守り、
 木を、
 大切に、
 育て、
 薪が、
 なくなり、
 火が、
 焚けなくなり、
 人々は、
 寒さに、
 苦しんだ。









十返舎一九著  
 勝川春亭画圖  
 備筆 藍庭晋米



仙鶴堂發版

